

Cisco IPCC Express のスクリプトをデバッグする場合の RMI エラー

目次

[概要](#)

[前提条件](#)

[要件](#)

[使用するコンポーネント](#)

[表記法](#)

[問題](#)

[解決策](#)

[関連情報](#)

概要

このドキュメントでは、Cisco IP Contact Center (IPCC) Express 環境で Cisco Customer Response Application (CRA) Editor のスクリプトをデバッグする際の「Connection refused to host:[localhost:1099]; nested exception is: java.net.ConnectException: Connection refused (ホストへの接続が拒否されました:[localhost:1099]; ネストされた例外: java.net.ConnectException: 接続が拒否されました)」という Remote Method Invocation (RMI) のエラーメッセージについて説明します。また、回避策についても説明します。

前提条件

要件

次の項目に関する知識が推奨されます。

- Cisco CallManager
- Cisco IPCC Express

使用するコンポーネント

このドキュメントの情報は、次のソフトウェアとハードウェアのバージョンに基づくものです。

- Cisco IPCC Express 3.0.x および 3.1.x
- Cisco CRA Editor 3.0.x および 3.1.x

本書の情報は、特定のラボ環境にあるデバイスに基づいて作成されたものです。このドキュメントで使用するすべてのデバイスは、初期 (デフォルト) 設定の状態から起動しています。稼働中のネットワークで作業を行う場合、コマンドの影響について十分に理解したうえで作業してください。

[表記法](#)

ドキュメント表記の詳細は、『[シスコ テクニカル ティップスの表記法](#)』を参照してください。

[問題](#)

Cisco CRA Editor でスクリプトのデバッグを試みると、次に示す [RMI Error] ポップアップ ウィンドウが[表示されます](#)。

[解決策](#)

このエラー メッセージが表示される場合、リモート クライアント デスクトップから Cisco CallManager サーバに対して名前を指定して実行した **ping** が失敗します。これは、クライアント デスクトップが Cisco CallManager の名前を解決できないことを示します。この問題を訂正するためにクライアント デスクトップに c:\Winnt\system32\ccn にある `ccndir.ini` を確認して下さい および/または修正して下さい。 [ここ](#) に示すように、LDAPURL プロパティに Cisco CallManager IP アドレスを使用します。

[以下](#) に示すように、`ccndir.ini` ファイルを変更して CRA Editor を再起動すると、リモート クライアント デスクトップが CRA Editor でスクリプトをデバッグできるようになります。

[関連情報](#)

- [テクニカルサポート - Cisco Systems](#)